

NKオンリーワン通信

VOL.7

発行：新潟北高等学校

22020616

県立幼稚園児 60 名を招待した
体育祭終了後に、ある生徒の曰わく、

「せっかく、プリキュアの踊りを取り入れたのに見てもらい
たかったなあ(>_<)」と。それを聞いた私は、しまった(>_<)という
思いと生徒はそこまで考えていたのかということに気づかされた。



何気ない一言ではあったが、来年はもう一工夫しなければと思いを新たにさせられた。

そうこうしているうちに 14 日。目覚めて外を見やると雨に風(/_;)案の定、サントピア
ワールド行きは中止となり翌日に延期となった。その間に広報を仕上げて県立幼稚園に持
参する。ちょうど年少組のお帰りの時間とかちあい園庭でしばらくポオーツとしていたら、
ほし組の女の子から一緒に畑の草取りをやるうとのお誘いが……。ついぞ忘れていた土の
感触が蘇る(^-^)ほんのみじかい間だったが、ホツとした一時であった。多謝<(_ _)>

さて、15 日は昨日とはうってかわって真夏のような日射し。園児も高校生もバスに乗
ってさぁ出発!!いざ、サントピアワールドへ。

園外保育における交流体験実習 ~ H22.6.14 サントピアワールドの巻



「バスの中も楽しいねえ、先生」



「お兄さん先生の名札、アンパンマンだっ」



「ねえねえ、見て見て!!ピエロさんだっ」



イエー!!

さあ、今日は3年生9名と本校教員2名、そして私の計12名が県立幼稚園の園外保育に参加させていただいた。

最初はとまどっていた？本校生もすぐにほし組、さくら組の担当に分かれて行動開始。

各担任の先生の的確な指導のもと、園児達はすぐに「さ～ん」とお互いに名前を呼び合い、すぐ



「これはね、こうしてこうなってえ～」

に整列。さすが～!!よく躡られてるなあと感じきり。実習の本校生もすぐにうち解け、積極的に園児達とのコミュニケーションをとっている。目線を同じにし、園児達の模範となろうとしている。オリエンテーションの際に指導した「幼児との関わり方」に沿って



「せんせ～い、あれなあに」

沿ってしっかり接していた。そして何といっても手作りの名札。それぞれ各人が工夫を凝らし、園児に受け入れてもらえるように事前準備をしっかりとっていた点に意識の高さがうかがえた。担任の山本先生（オンリーワンスクール推進事業担当として同行）からは今回実習を行った9名の内、5名はすでに上級学校の保育科や幼児教育系に進学する意思を固めていると聞かされた。

こうした地道な取組が本校の活性化につながり、地域との連携に発展していくことができれば生徒の「こころ」を育むのみならず、地域社会の一員としての自覚を生み、「おらが町の高校」として確固たる基盤ができるものと考えているしぜひともそうなってほしいものと願っている。



「ねえ、これおいしいよ」

帰りの車中で！ ボク達まだまだ元気!!



今、前号に掲載した本校体育祭
においての県立幼稚園児との交流
について全校生徒へのアンケート
と県立幼稚園の参加園児保護者へ
のアンケート調査を実施中であり
その結果は特集として掲載してい
きたいと考えている。

折しも、本校では厳しい就職戦
線を勝ち抜くための秘策？を受け
るための指導が昼休みに放課後に

と昼夜を問わず
展開されてい
る。

きっと君たち
ならば大丈夫だ
よ!!

なぜなら様々
な場面で「ここ
ろ」を一生懸命
磨いてきたはず
だからね。

だから、自信
を持って果敢に
挑戦してもらい
たいと願うばか
りである。



帰りの車中で もうおねむ(-_-)



この広報は、
新潟北高等学校
ホームページ

http://www.niigataki-h.nein.ed.jp/gakkou/top_gakkou.htmlにも掲載しています。

今日は一日ありがとうございました。また明日からお互い頑張りましょう!!